

公共施設の見直しに係る実施計画（概要版）

施設名	若松火葬場
-----	-------

担当課	環境課
課長	白石英穂

1. 施設の現状

<p>現在、稼働中の火葬場は、4カ所（上五島火葬場、新魚目火葬場、若松火葬場、奈良尾火葬場）あるが、そのうち若松火葬場は平成2年度に建設され、既に18年が経過しているため火葬炉の老朽化が進んでいる。</p> <p>管理は、委託職員2名を配置し、委託運営方式により運営しており、年間約40人程度の利用がある。</p>

2. 見直しの方針

(1) 計画期間内（H26年度まで）

目標年度	見直し方針
	現状維持 (将来の方針を示す施設)

(2) 将来の方向性

見直し方針
大規模改修が必要な場合は新火葬場を検討する

(3) 見直し内容

<p>大規模改修が生じるまでは可能な限り施設の延命化を図りながら現状の施設を維持する。なお、奈良尾火葬場に大規模改修が必要となった場合は、緊急的な対応として若松火葬場に集約することとする。</p> <p>将来、若松火葬場の老朽化の状況を見ながら、若松・奈良尾地区をカバーする新たな火葬場を設置することを基本として、さらに検討することとする。</p>
--

3. 施設運営コスト

(単位：千円、人)

年度	管理運営コスト		人員配置状況(人)				利用状況	
	金額	うち 人件費	正職員	嘱託員	臨時	委託	利用収入	利用者数
19	3,727	1800	0	0	0	1	479	38